



テーマ『築山あそび』

「テーマの設定理由」

6月に築山を新しくすることになり、2歳児クラスは工事の様子を見学したこともあり築山に興味津々でした。そんな姿を見た1歳児クラスの子たちも興味を持ち始めます。子どもたちにとってどんな場所でどんな魅力があるのか、築山へ向かうときめきや探求心と共に保育者自身も一緒に感じ寄り添いながら学びを深めたいと思い設定しました。



手をつきながらだったらのぼれるよ！

上ったり下りたりすること、そのものが楽しい1歳児クラス。



お風呂マットに乗って大人に引っ張ってもらったよ。
滑り台みたいで楽しい！



築山がすべり台になったり、宝の採掘場になったり、お風呂マットの道をめがけて勢いよく駆け降りたりと遊びがグッと広がる2歳児クラス。



冬になると遊びにも変化が見られました。

1年間子どもたちの姿を見て、遊び方がどんどんと変化していき、子どもたちの“やりたい”や“楽しい”の探求心は尽きないことを実感しました。職員間で姿や子どもたちの願いを共有することでクラスだけではない遊びの広がりもありました。遊びの中で足腰の力が付き、イメージの世界の広がりや、“これは何だろう”と興味関心から考える力も培われている子どもたちでした。また、幼児クラスが築山の土で泥団子づくりをすることを楽しんだり真似して作ってみたりと保育園ならではの良さも感じました。

